

## 早期臨床体験実習Ⅲ

### 【Early Clinical Exposure Ⅲ】

担当責任者 教授(医学教育改革推進センター長) 岩田 勲

#### ねらい

臨床実習開始前段階として、地域包括ケアシステムの視点から、急性期から在宅医療までの医療の連続性と、行政も含んだ多職種連携を患者・家族の視点も踏まえて学ぶとともに、医学生としての基本姿勢を身につける。

#### 学修目標

1. 地域包括ケアシステムの視点から、救急・急性期から在宅・地域までの医療の連続性を説明できる。(II-7, II-11, II-12)
2. 家族や地域といった視点を持ちながら、コミュニケーションをとることができる。(VI-1)
3. 実習で扱った健康課題について、地域資源の観点から支援の方向性を整理して説明できる。(II-11, II-12)
4. 実習を通して、医学生としての基本姿勢を遵守し、指導者の指示のもとで適切に行動できる。(IV-1, VI-1, VI-3)
5. 実習で得たフィードバックや気づきを踏まえ、学習課題を言語化し、次の学習行動として示せる。(I-4, I-5)

#### 事前・事後学習の方法

1. 事前学習 配布資料で実習の目的と注意事項等を事前に確認する。
2. 事後学習 実習での学びを振り返り、所定の提出物(ポートフォリオ等)を期限までに提出する。

#### 成績評価方法・基準

観察評価(基本姿勢・コミュニケーション・学習態度) 60%

ポートフォリオ(実習記録、振り返りシート) 30%

最終発表(医療の連続性・多職種連携・地域資源の統合) 10%

守秘義務違反・安全行動不備等の重大事項がある場合は別途対応する。

#### ○教科書

担当教員の指示に従う。

#### ○参考書

担当教員の指示に従う。

年月日	曜日	時限	授 業 項 目 ( 内 容 )	コアカリ項目				担 当 者
				第1層	第2層	第3層	第4層	
R9. 1.18	月	1～8	早期臨床体験実習Ⅲ オリエンテーション	GE GE	01 02	03 03,04	03 01	医学教育改革推進センター
1.19～21	火～木	1～8	早期臨床体験実習Ⅲ	PS SO CM	03 01 03	05 03 02	01 01 01	
1.22	金	1～8	早期臨床体験実習Ⅲ 実習成果発表	PR LL	02 01	03 01	02 02	